

《集合住宅の「地産地消型の一括受電」による新たなサービスの創造》

Blockchain 導入実証実験説明会 & LoRaWAN 利活用事例+本音で座談会

Blockchain導入実証実験説明会：



芦原 秀一 氏 (NPO法人QUEST 副理事長)

福岡市実証実験フルサポート事業 2017年度 第2期に採択された「集合住宅の「地産地消型の一括受電」による新たなサービスの創造」事業に関してその概要と、Blockchainの利活用内容に関してご説明

LoRaWAN利活用事例 + 本音で座談会：



上野 和昭 氏

熊本県出身、福岡市在住のマイコンハードと組込みソフトウェアエンジニア。2年前に福岡市を中心に、電子工作を趣味としている方々のコミュニティ「福岡電子工作民」設立。

2017年IchigoJam互換のくまモンの形をしたKumaJamを発売。LPWAやLTEを使ったIoT関連装置の開発試作を主な業務として活動中



山口 郁準 氏 (株式会社E&I、IYプロジェクト)

メーカーでデジタル複写機の遠隔診断システム開発に15年従事後、車両検査装置、FA/OA機器開発を行う。現在E&Iで高齢者見守りシステム、障害者向けの装置・システムを中心に開発を行い、ハードウェア開発からスマホ、サーバーサイドまで広範囲にわたって手掛けている

《日時》平成30年 **3月30日 (金) 15:00~18:00** (ワンコイン交流会 18:00-19:00 [会費:500円])

《会場》福岡SRPセンタービル・2F (福岡市早良区百道浜2-1-22)

《主催》 **株式会社 福岡ソフトリサーチパーク** (福岡市早良区百道浜2-1-22)

《申込み》 <http://www.quest9.org>

《問合せ》NPO法人QUEST [運営：馬場、小寺]

福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル307号 092-846-1600 / info@quest9.org



受講料・無料

ワンコイン交流会有り

